

# 廃業等届出書

住宅宿泊事業法第3条第6項の規定により、下記のとおり届け出ます。

令和〇年〇月〇日

京都市長 殿

届出者 住所 〇〇区〇〇町〇番地

氏名 京都 太郎

受付番号  
\*

受付年月日  
\*

届出時の届出番号  
( ) 第M26〇〇〇〇〇〇号

|                 |   |   |
|-----------------|---|---|
| 届出の理由           | 1. 死亡<br>2. 合併による消滅<br>3. 破産手続開始の決定<br>4. 解散<br>5. 廃止       | 【直近の定期報告後の宿泊実績がある場合】<br>直近の宿泊状況を本市要綱様式（第4号様式（条例第16条第1項関係））に必要事項を記載し、添付してください。 |
| 商号、名称又は氏名       | 京都 太郎   |   |
| 届出事由の生じた日       | 令和〇〇年〇〇月〇〇日   |   |
| 住宅宿泊事業に関する事項    | 1. 届出住宅に人を宿泊させた日数<br>2. 宿泊者数<br>3. 延べ宿泊者数<br>4. 国籍別の宿泊者数の内訳 | 別添のとおり  |
| 住宅宿泊事業者と届出人との関係 | 1. 相続人<br>2. 元代表役員<br>3. 破産管財人<br>4. 清算人<br>5. 本人           |   |

- ① 届出者は、\*印の欄には記入しないこと。
- ② 「届出の理由」及び「住宅宿泊事業者と届出人との関係」欄は、該当するものの番号を○で囲むこと。
- ③ 死亡の場合にあっては、「届出事由の生じた日」の欄に死亡の事実を知った日を付記すること。
- ④ 「住宅宿泊事業に関する事項」欄は、法第14条の規定による報告をした日のうち直近のものが属する月の初日から届出事由の生じた日までにおける1. から4. までの事項を付記すること。

**京都市が発行した標識を併せて必ず返却してください。**